

- ★ BTC 軽種馬育成調教場屋外馬場の今年度の本格的な使用開始に先立ち、4月4日に馬場清め式を執り行い、人馬の安全と利用馬の活躍を祈願しました。屋外馬場の開場早々から、JRA 育成馬の展示会、北海道市場トレーニングセール上場馬の調教ビデオ撮影、JRA 競馬場入厩を目指す若馬の産地馬体検査等、当調教場利用馬の競馬デビューに向けての行事が目白押しで、今後の彼らの活躍を期待してします。また、屋内トラック馬場のクッション砂の劣化に伴い、5月から6月にかけて砂の入替えを実施、安全な馬場の維持管理に努めております。
- ★ 4月に入講してきました BTC 軽種馬育成調教技術者養成研修生は、21名が各自各様の抱負を掲げ、目標達成に向け研修に励んでおります。当初は、馬の右も左もわからなかった者達が、今では走路騎乗も何とかこなせるようになり、全員揃って BTC 軽種馬育成調教場内の馬場で騎乗訓練を行う状態まで進んできました。今後とも皆様方のご指導・ご協力よろしくお願い致します。また、BTC では牧場就業促進 (BOKUJOB) の企画・イベント等にも積極的に参加し、馬産業に少しでもお役に立てるよう努めております。 【Y. H.】
- ★ ドバイ2勝、豪州1勝と海外遠征組の大活躍で弾みのついた春のG I 戦線は、人気上位馬が順当に勝ち進み、なかでも、ワンアンドオンリーが叶えた橋口調教師の悲願のダービー制覇、最後の最後に勝ったジャスタウェイの世界最高ランクの豪脚、凱旋門賞が楽しみなハープスターの桜花賞での最後位からのごぼう抜きなど、大いに盛り上がりました。さらに、素晴らしいメンバー揃ったことでもあります。ほとんどのG I 競走で売上げが前年比増であったことが何よりの朗報です。
- ★ BTC の人事異動について、4月1日付で元 JRA 監事の太平俊明が理事長に就任し、その抱負を「たづな」で語ってもらいました。明朗闊達、社交家、豪快な笑い、大酒豪、ゴルフの達人、頭脳明晰(?)そして馬場のプロとして、新たなBTCをリードしていただけることでしょう。私の同期なので気楽に紹介してみました。また、日高事業所では小林光紀次長、天戸光則総務課長、小山広業務課長へとそれぞれ昇格し、読者の皆さま、この新体制をよろしく願います。 【Y. F.】

BTC ニュース 2014年 第96号

※ BTC ニュースに関するお問い合わせは、下記の電話で受けつけております。

発行日：平成26年7月1日

発行：公益財団法人 軽種馬育成調教センター TEL **042 (358) 1173** (代) FAX 042 (358) 1174
〒183-0024 東京都府中市日吉町1-1 東京競馬場内 ●ホームページ <http://www.b-t-c.or.jp>

編集責任者：杉本 修 編集：藤井 良和

制作・印刷：西谷印刷株式会社 〒135-0022 東京都江東区三好2-1-4